

長野県岩村田高等学校 [全日制課程] の「3つの方針」

修 篁 ～岩高のこころ～

「修篁（しゅうこう）」とは、「竹のように真っ直ぐで素直な心を持つ若者を育てる」という意味です。「修」は「正しくととのえる」、「篁」は「竹」です。旧制岩村田中学初代校長佐藤寅太郎が教育方針の具現として竹園をこしらえ、^{しゅうこう}修篁園と名付けたことをもとに岩高の”こころ”としました。

どのような力をつけるか（生徒育成方針）

自己のため・他者のための学び

自分のための学びが同時に他者のために活かせる学びとなるようにしていきます。

- ・得意なことを伸ばし、今まで気づかなかった得意分野を見つけて伸ばさせていきます。
- ・自信のなかったことにも積極的に取り組める力をつけていきます。
- ・学びをとおして身につけたことを、他者のために活かすことができる生徒を育てます。

どのような教育活動をすすめるか（教育課程編成・実施方針）

G（岩高）型探究

学びの領域は無敵大。未知なる世界を探究しましょう。

- ・基礎学力の上に、身近にある課題を自らの手で解決する探究心を養うことを基軸に能動的主体的に学びます。
- ・考える力・聞く力・書く力・話す力を身につけます。協働学習や双方向型学習をすすめる中で対話力を磨き、他者との繋がりを学びます。
- ・G型探究は、簡単に答えを求めない、持続的ないわば「着地しない」探究です。
- ・他者のための自己の役割を明確にして取り組みます。
- ・すべての教科がこのG型探究を基礎にしています。

どのような生徒をまっているか（生徒募集方針）

SOARER

理想とはその人だけのものです。決して他人との競争ではありません。その理想に向かって着地することなく飛躍（SOAR）し続け、自他のために行動しよう、行動できるようにになりたいという意欲のある生徒を待っています。

どこをどう飛ぶかはあなた次第です。